

調査報告書サマリー

マルチクライアントレポート

～米国のプリンタ/MFP 市場分析レポート～

『プリンタ/MFP の米国における販売チャネル戦略、 消耗品戦略、市場現状と将来分析』

= 新興国市場といわれる地域の経済停滞が鮮明となる中、米国市場は景気回復が目立ってきており、プリンタ/MFP 業界にも影響が出ている。成熟市場となった米国市場ではあるものの、現在でもプリンタ/MFP 市場において最大の市場であることに変わりはなく、注視が必要である。本レポートでは業種別規模別にみたユーザー層の詳細な分析、並びに同平均 PV 分析、純正/非純正消耗品分析、さらには MFP の保守契約形態別実態や、米国のプリンタ/MFP、複写機メーカー各社の現地での販売チャネルの現状の問題点と改善策、戦略、地域別展開やサポート体制、ディーラー支援策といった動向に加えて、消耗品事業戦略のポイントはどのようになっているのか等、今後の方向性を現地調査によりレポート、予測を含めて詳細に調査・報告する =

2014/2015 年版

株式会社 インターウォッチ

東京都千代田区神田須田町 1 - 8 パールビル

TEL 03-3526-6461 / FAX 03-3526-6462

．調査対象品目、及び調査対象先

調査対象品目	調査対象メーカー	ベンダー数
A.レーザー/LED プリンタ	HP、ブラザー、サムスン、キヤノン、レックスマーク、米 Xerox、他	約 10 社
B.PPC/MFP/POD/LFP	シャープ、東芝テック、コニカミノルタ、リコー、キヤノン、米ゼロックス、他	約 8 社
計		約 18 社

．調査方法

- 1．調査対象先に対する直接訪問面接インタビュー
 - 1) 弊社による現地直接調査
 - 2) 弊社提携先による現地直接調査
- 2．公開されている統計等のオープンデータ
- 3．上記に基づく弊社分析

．調査対象範囲

調査対象範囲は 2010 年、2011 年、2012 年、2013 年、2014 年、2015 年(見込)2016 年(予測)とする

．調査形態、他

- 1．調査形態、及び提供サービス、報告書
 - 1) 本調査はマルチクライアントによる調査である
 - 2) 調査報告書は A4 判コピー製本
 - 3) ご希望により報告書刊行後、報告会を実施
 - 4) 報告書を購入していただいたクライアントに対する、問い合わせによるアフターサービス
- 2．調査期間
2014 年 10 月～2014 年 12 月
- 3．調査報告書刊行日
2015 年 2 月 16 日
- 4．調査報告書価格
¥ 800,000 - (消費税別途)

【目次】

．米国のプリンタ/MFP 市場編	1
1 ．レーザー/LED プリンタ/MFP 市場動向（2011 年～2016 年予測）	1
1) モノクロ/カラー別、SFP/MFP 別本体販売台数/金額推移	1
2) メーカーシェア推移	2
（1）モノクロレーザー/A4MFP+カラーレーザー/A4MFP 推移	2
（2）モノクロレーザープリンタ/A4MFP 推移	5
（3）モノクロレーザープリンタ推移	8
（4）モノクロレーザーA4MFP 推移	11
（5）カラーレーザープリンタ/A4MFP 推移	14
（6）カラーレーザープリンタ推移	17
（7）カラーレーザーA4MFP 推移	20
2 ．消耗品市場	25
1) モノクロ機用	25
2) カラー機用	61
3 ．本体と消耗品の売上と利益構造	98
4 ．消耗品市場における非純正品の侵食率と今後の対策について	99
5 ．A4 レーザープリンタ MFP の販売チャネル	100
6 ．業種別動向	101
7 ．各社メーカー動向	102

各社共通項目

- (1) レーザー方式機の SFP/MFP 別、モノクロ/カラー別本体販売台数/金額（2011 年～2016 年予測）
- (2) 販売チャネルの概況と今後の展開
販売チャネル相関図 米国市場におけるディストリビュータ、販売代理店、OSS など
販売チャネルの現状と問題点と改善策
- (3) サポート体制
- (4) 消耗品(純正品・非純正品の販売動向について)
- (5) 本体と消耗品の売上と利益構造
- (6) 代表モデルのトナーカートリッジの種類別市場価格
- (7) 消耗品における非純正品の侵食率と今後の対策
- (8) 米国市場における業種別のサードパーティ比率について

1) HP	102
2) Samsung	108
3) ブラザー工業	113
4) Xerox	119
5) キヤノン	123
6) 沖データ	128
7) 京セラドキュメントソリューションズ	133

8) Lexmark	137
9) リコー	143
10) その他	148
. 米国の MFP 市場編	153
1. 市場動向	153
1) モノクロ/カラー、A3/A4 別本体販売台数/金額 (2011 年～2016 年予測)	153
2) メーカーシェア推移	154
3) サイズ別メーカー別推移	156
(1) A3 モノクロ	156
(2) A4 モノクロ	158
(3) A3 カラー	160
(4) A4 カラー	162
2. 販売チャネル	166
1) MFP の販売チャネルの特徴	166
2) 問題点及び改善策	167
3. 主要メーカーの販売戦略	168

各社共通項目

- (1) モノクロ/カラー、A3/A4 別本体販売台数/金額 (2011 年～2016 年予測)
- (2) MFP の販売動向
- (3) 中期的販売計画
- (4) 販売チャネルの概況と今後の展開
 販売チャネル相関図 総販売代理店、地域販売代理店、ショップ
 販売チャネルの現状の問題点と改善策
- (5) サポート体制
- (6) 消耗品戦略
- (7) 平均 PV について
- (8) 保守契約形態別比率について (FMV/Buy out 比率)

1) リコー	168
2) キヤノン	175
3) Xerox	179
4) コニカミノルタ	184
5) シャープ	189
6) 京セラドキュメントソリューションズ	194
7) 東芝テック	199
8) 他 (サムスン)	204
. 参考	207
1. 「PRINT13」	207

【お申込書】

2014 年/2015 年版 ~米国のプリンタ/MFP 市場分析レポート~ 『プリンタ/MFP の米国における 販売戦略、消耗品戦略、市場現状と将来分析』			
御社名			
所 属			
お名前			
住 所			
TEL		FAX	
E-Mail	@		

上記欄にご記入の上、FAX、または郵送、E mailにてお送り下さい。
お電話でのお問い合わせでも結構です。

株式会社インターウォッチ

TEL : 03 - 3526 - 6461

FAX : 03 - 3526 - 6462

E mail : interwatch@iwco.co.jp

担当：菅田和也